

# さあ、あなたも厳冬の 日出生台に行こう！

# 赤とんぼ

No.190号  
2010年1月13日  
発行人 宮崎 優子  
事務局 日高 礼子  
☎ 097-545-3134  
FAX 097-545-3134

マリンス・ゴー・ホームの島田雅美

なぜ、アメリカの海兵隊が日出生台に実弾砲撃訓練に来るのだろうか。しかもアメリカからではなく、沖縄から来るのである。もうすでにこの訓練は、99年から始まって過去6回行われ、今年2月で4年ぶりとなる7回目を実施されようとしている。これは、沖縄に集中している米軍基地での訓練を、沖縄の痛みを分けあうために、他の5ヶ所に分散移転することが決まって、日出生台でも行われるようになったものだ。海兵隊は米軍の中でも「切り込み部隊」と言われていて、訓練と言っても「人殺しの練習」なのである。

いくら訓練を分散しても、本当に沖縄住民の痛みを分かち合うことになるのだろうか。第一回の日出生台での訓練の際、沖縄から来られた反戦地主のひとりが「私たちは決してそうは思わない。私たちの苦しみを解ってもらいたいが、同じような苦しみを味わわせたくない。」ときっぱりと言われたのを忘れることができない。そんなのだ。この移転分散の目的は、米軍基地や訓練を全国に拡大・強化することに他ならないのだ。

これまでの日出生台での訓練の問題点を思い起こしてみると…今まで沖縄で行われていなかった155ミリ砲弾の夜間実弾砲撃をしたり、テロ対応と言って小銃・機関銃の使用を加えたり、01年には演習場内に米軍用300人収容宿泊施設まで建てられてしまった。なし崩しの拡大である。その上、「テロの危険性」を理由に、訓練情報は年々非公開になってきて、地元自治体にも箱口令を敷かれる始末だ。そもそも米海兵隊が来なければテロの危険性などないのがある。こんなことで本当に周辺住民の安心・安全を守れるのだろうか。

更に、米軍訓練は米軍だけの訓練ではなくまるで有事即応の民間総動員訓練のように思われる。米兵は民間のチャーター機を使って沖縄から大分へ。到着は民間空港（大分空港）、空港から日出生台への移動は地元の民間バス会社を利用してしている。同様に、米軍車輛、155ミリ大砲の輸送も民間船を使って沖縄から大分（大在埠頭）へ。

弾薬輸送も民間輸送業者のトラックを使用してしている。警察も米軍の作戦行動に協力して、信号を操作して米軍を最優先通行させてきた。また、演習場周辺住民には、強制ではないものの、国は移転希望者に移転費用を補償に、過疎にますます拍車をかける措置をしてきた。私は毎回抗議のために、日出生台の演習場のゲート前に立つ時、怒りでふるえる。米軍のやりたい放題に対して、黙っておれない。防衛施設局や自治体では、どちらを向いているのかを問いたい。アメリカではなく周辺住民の方を向いて欲しい。住民が平和で安心して住み続けられる地域にして欲しい。

米軍は沖縄に帰るのではなく、アメリカに帰って、心の中で平和を願っているあなたもさあ行動へ。日出生台に出かけて行こう！

在沖米海兵隊実弾砲撃訓練に  
抗議するゲート前集会

**2月7日**

12時 見成寺(湯布院)集合  
13時 日出生台演習場  
ゲート前にて



# お便り紹介



明けましておめでとございませう。旧年中の活動に敬意を表します。少数派は表面的には報われないがその良識と哲理は神のみぞ知る。計り知れぬエネルギーを秘めていると確信します。

日出生台の訓練、現代兵法から見れば愚の骨頂、何ら役に立たず血税の無駄。官僚出の知事なんて馬鹿にされている。仕分けするなら日出生台等が一番無駄。知らんぷり、横着を決めます、積極的に反対せよと私はハガキで、県民主代表の吉良に抗議しました。黙っているとエスカレートは必定です。

(大分市・佐瀬隆義)

## 日米の

## 密約暴き

## 元記者の

## まなこ鋭し

## 思つめて聴く



### ◆昨(2009)年に いただいたお便り

それにしても意見広告続きますね。皆様のご努力も勿論ですが、市民の関心の深さでしょう。

昨年の後半来、サンソ携行の日常生活になり、更に事故を契機に車の免許返上し、不自由な身となりました。

貴会からのお手紙をいただいた前後に、長崎原爆二世の木調査を依頼され、臼杵市出身の今井副会長の委託で臼杵市の福良丘小学校に平成13年6月上旬に植えました(木の)最近の様子を知りたくて電話をしました。丁度校長先生にお相手していただき、高さ5メートル・幹20センチにまで成長していました。木の由来をよく理解され、生徒代表が花をもって今井君の墓参りをしていた。由、感謝の一言につきました。県下には数本植っていると思います。が、不明です。

今年8月、NHK広島放送局が全国的に「ヒバクシャからの手紙」を募集しました。8月8日深夜に一部が放送されましたが、残りはホームページにて、時間がありましたらご覧下さい。(大分市・岡田 寛)

「ヒバクシャの手紙」  
ホームページアドレス  
<http://www.nhk.or.jp/hiroshima/tegami/>

### ◆九条を世界の人みんなに伝え度 い

九条は人類至上の掟です。与えられたる日本は、その掟に基づいて、兵器をもってはなりません。

日本が之を授受せねば、世界みな平和の夢は闇に帰す。

安易に兵器をもったなら、百年前に逆もどり、どんな結果になりますか。自分の祖国でありながら、なにか気になる此の日本。過去のまぼろし消え去らず。これは私のおもいです。平和の夢はどこに行く。

日本よ九条の先に立ち、夢に向って進むべし。

どんなことがあるうとも、一字たりとも九条は改悪してはなりません。世界平和のみちしるべ、日本の敗戦其のあとが、この訓の結果です。

兵器貪欲捨て去れば、国境などわやしません。戦い敗れて六〇年。日本が之を立証す。

日本の姿を見てごらん。表裏ともへく見てごらん。

目に見えぬ多くの人達苦しめて知らぬ顔してどうするの。

もう二度と怨念などつくらずに、世界平和の先に立て。

これから生きてく日本よ、いかに世界をリードせん。

世界のみなさんありがとう。平和よほんとにありがとう。

霊長が殺し合うのはやめましょ。

縁あって此の世に生れたこの命。何ゆえにあやめてまでも我を通す。

九条を守るべし、九条を守るべし。

どんなことがあるうとも之を守り通さねば、地球はサワラかナミビアか。生きてるものは姿なく、夜空に輝く月のこと。

世界中みなで手を取り助け合い、豊かな自然に埋もれて優しい人生送れぬか。

他人おもうおもいやりがあるならば、住み良い社会が出来るはず。

霊長自負する人間よ、平和社会の創世は九条の外わなし。

九条が地球のすべてを覆ふ時、夢の天国出来る。

そんな時代はいつ来るか、そう云う時代がきくと来る。

過去の行いたゞしつ、与えられたる九条を。

守り育てゝ人類の、夢の楽土をきずきませう。

世界平和はきくと来る、私達がつくるのだ。  
二〇〇九年九月九日 (日出町・倉 兼 二一・八十九歳)

### 損害賠償訴訟起こした中電に怒り

学校事務職員 高井 公生

(大分県国東市 54)

上関原発建設のための埋め立て工事を妨害したとして、中国電力は祝島住民ら4人に

対して約4800万円の損害賠償を求める訴訟を、山口地裁岩国支部に起こしました。

中電は10月9日、海面埋め立て工事の妨害禁止を求める仮処分申請をしています。

にもかかわらず、妨害行為が続いていることを提訴の理由としています。それならば、山口県知事が中国電力に出した公有水面の埋め立ての免許を取り消すよう、地元住民などが求めている裁判が進行する中での、埋め立ての強行は許されるのでしょうか。

祝島の人たちの埋め立てを受け入れられない心情は、とても理解できます。原発建設

と直結しているからです。その海域は、いまや希少種となった生き物がたくさん息づく楽園であり、当然、魚も豊富です。祝島の人にとっては、命を育む豊かな海があれば、原発は要らないのです。

原発建設が国から却下され

た場合、埋め立てられた海の責任はだれが取るのでしょうか。二度と元の自然に戻すことはできません。だから、埋め立ては何としても阻止しなければならぬのです。「妨害」はやむにやまれぬ行為です。原発建設に突き進む中電のなりふり構わぬ姿勢に、私は強い怒りを感じます。

(2009年12月24日 朝日)

## 民意に反して 強引に原発を推進する 国と電力会社に

# 声の憤怒



### 伊方原発と フルサーマル

とき  
1月17日(日)  
13:00~16:00

ところ  
松山市民会館  
中ホール

内容  
講演 鎌田 慧さん  
アイリーン・美緒子・スミスさん

資料代  
500円(高校生以下は無料)

主催  
週刊「金曜日」松山読者会

### 原発に頼らないエネルギー政策を

農林業 中山田 さつき

(大分県杵築市 55)

20年、30年という長い年月を国策によって翻弄されてきたのは、ダム建設予定地の人たちだけではない。山口県の上関原発建設計画も、中国電力の計画とはいえ数百億円の公金をつぎ込む国策である。

そんな中、中電は阻止行動をする人に対して損害賠償訴訟を起こすと共に、国に原子炉設置許可を申請した。ダムも原発も、数十年前の需要見通しを振り返ることなく押し進められている。

計画地の対岸に住む元祝島漁協の人たちは、海と暮らして守るために漁業補償契約を拒否し、27年間反対し続けてきたのだ。しかし、県民を守ることに使命のはずの二井関成山口県知事は、中電に海の埋め立て免許を出した。島民や海を守ろうとする人たちは、埋め立て免許の取り消しの訴訟を起こし、身を挺して

原発は放射能汚染の問題を抱える発電技術で、到底未来のエネルギーを託せるものではない。省エネと自然エネルギー利用に、エネルギー政策を転換すべきだ。いま、大切にしなければいけないものは、島の人たちが27年間守ろうとしてきた「自然と共にある暮らしのありよう」ではないか。そこには確かな「懐かしい未来」がある。

(2009年12月28日 朝日)

# ひらひら虫のねじり



あけましておめでとうございます

今年もよろしくお祈りします

お願いします

今年も寅年ということですが、どこにも寅が賑やかに踊っています。が、話はぐっと古く「千人針」というのがあったこと御存知でしょうか？65年以上も前、戦争中の話です。召集をうけて戦地へ行く夫・

兄・知人のために、女たちは町角に立って千人針を作ったのです。晒木綿の布を巾二つ折にし、赤い点を千個つけました。全面的に点をつける物もあれば、武運長久、あるいはトラが走っている図柄を赤い点でつけている物もありました。赤い糸で、その点の上に結びこぶをつけます。縫うのは女の人だけです。

出征する(戦地へ行く)までに間に合わせなくてはなりません。そのため、「千里行って千里帰る」という縁起のよい諺に因んで、虎年生まれの人には年の数だけ結びこぶを作ってよいこぶになりまし

た。それでも足りなくなると辰年生まれの人も年の数だけ作ってよいことになり、下校時の女学校(今の女子校)の前は、千人針をたのむ人たちと、女学生の長い行列ができました。当時の寅年が17才、私は辰年で15才でした。

この千人針は、身につけていると弾丸をよける「弾丸除け」だと言われ、固く信じていました。

やがて戦争が終り、「あの千人針は風の巢になり、とても迷惑をしたのだ」などと聞き驚きました。考えてみれば、晒の布が弾丸よけになるはずはないのに、疑う人はありませんでした。「橋のたもとや停車場に 千人針の人の波心をこめて運ぶ針」そんな歌もありました。折にふれ、あの千人針を思い出し、少しおかしく、全員無知だったことが、とても悲しい。

私ごとで恐縮ですが、2009年1月1日骨折し、2009年12月27日ギックリ腰で動けなくなりました。なんだか一年中痛かった気がします。そのくせ笑いたくなくなるオメタイ一年でありました。今年も痛いことおこりませんように。皆様も御自愛下さい。(み)

TVでは見ることのできない風刺満載なみだ目コト

## 松元ヒロ 新春爆笑LIVE in おおいた



- <とき> 1月16日(土) 14:30開場 15:00開演
- <ところ> NHKキャンパスホール (オアシス2F)
- <入場料> 前売券 2,000円 (限定170席です)  
当日券 2,500円 (当日券は無いこともあります)  
12歳~18歳まで 1,000円 (12歳未満のお子様はご遠慮ください)
- <主催> ヒロさんを年に一度は観たい会
- <連絡先> 090-2296-1953 (大原)  
080-1762-0900 (中山田)

### 声に出して読んでみましよう憲法九条

『戦争の放棄、戦力の不保持・交戦権否認』

①日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。

②前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。

赤とんぼの会事務局 〒187-0085 大分市豊饒四組 みんなの家  
TEL: FAX: 097(5)445(3)134 (郵便振込) 0154010012160  
<ホームページ> <http://aka-tombo.com/> <メール> [aka-tombo@hotmail.co.jp](mailto:aka-tombo@hotmail.co.jp)

### 編集後記

年の初めの朝日歌壇に  
公田さん思っ人あり  
途絶えて久し(は)

新年早々、老猫2匹が歯槽膿漏のため獣医へ。これから老年時代を迎えようとしている60代後半の家人と共に、一歩先行く我が家の猫に教わること多し…。(の)

ポケという怪物と  
二人三脚 また楽し (ゆづ)

お正月、おじいちゃんには一泊ショートステイしてもらって実家の墓参り。帰ってくるなりおじいちゃん「おかしいなあ?昨日は別府の温泉に泊まったはずじゃが目が覚めたらいつものとこじゃ。」(れ)